

**第5次御宿町総合計画策定にかかる
住民ワークショップ
実施結果報告書**

～みんなで語ろう！ONJUKUのまちづくりについて～

**令和4年9月
御宿町**

目次

① ワークショップの概要	3
1 ワークショップの目的	3
2 実施スケジュールと主なテーマ	3
② 各回の結果の概要	4
第1回 ～御宿を知ろう!語ろう!～	4
第2回 ～御宿の取組・未来について考えよう!～	3
第3回ワークショップ ～私たちにできることを考えよう!～	10

①

ワークショップの概要

1 ワークショップの目的

(1) 開催趣旨

第5次御宿町総合計画の策定にあたり、町内在住の方をはじめ、御宿町に関わりのある方々とともに「御宿町が目指すべきまちの将来像」を考えることを目的に開催しました。

各参加者は全3回のグループワークの中で、多様な視点から御宿町の未来について意見を出し合い、取りまとめる作業を行いました。

本報告書は、ワークショップの中で検討した結果を表すものです。この内容は、今後作成する「第5次御宿町総合計画」に反映します。

(2) 参加者

地元住民、移住者、各種産業従事者、医療福祉関係者等様々な分野の方々や、広報・ホームページでの公募にて申込みいただいた町民、20代～70代、計32名の方々にご参加いただきました。

2 実施スケジュールと主なテーマ

回	日時	場所	主なテーマ
第1回	令和4年7月1日 午後6時半～8時半	御宿町役場	■「御宿を知ろう!語ろう!」 ・将来像設定に向けた“まちの良いところ・改善したいところ”の抽出
第2回	令和4年7月15日 午後6時半～8時半	御宿町役場	■「御宿の取組・未来について考えよう!」 ・キーワードから“まちの将来像”を設定
第3回	令和4年7月29日 午後6時半～8時半	御宿町公民館	■「私たちにできることを考えよう!」 ・将来像の検討 ・“町民が取り組めること”のアイデア出し

②

各回の結果の概要

第1回

～御宿を知ろう!語ろう!～

日時：令和4年7月1日午後6時半～8時半 場所：御宿町役場

内 容

① ガイダンス

総合計画及びワークショップの目的について説明しました。

② ワールドカフェによる御宿町の「良いところ」、「もっと良くしたいところ」の検討

「御宿の“いいところ” (=強み)」「御宿の“もっと良くしたいところ” (=弱み)」をテーマに4～5人のグループで話し合い、テーブルクロスに見立てた模造紙に書き込んでいただきました。



③ シートの記入による振り返り

話し合った内容をもとに、「御宿町の“いいところ” (=強み)」「御宿町の“もっと良くしたいところ” (=弱み)」をシートに記入しました。

また、最後にギャラリーウォークを行い、他のグループでの検討の内容を共有しました。



みんなで語ろう！

第5次御宿町総合計画策定にかかる住民ワークショップ

ONJUKU のまちづくりについて

本日はよろしくお願ひします。
開始まで、しばらくお待ちください。

ワークショップを開催した目的は？

ワークショップを開催した目的は？

第5次御宿町総合計画
策定中

ワークショップを開催した目的は？

基本構想 <めざすまちの姿> (概ね10年間)
将来像やまちづくりの基本方針、重点課題、基本目標などを示す

基本計画 <方向性及び取組> (前期5年間・後期5年間)
基本構想に定めた目標を達成するための中期的な方向性及び取組

実施計画 <必要な主要事業> (3年程度で見直し)
基本計画で示した施策を達成するために必要な主要事業などを示す

ワークショップを開催した目的は？

- 地方分権推進計画に基づき地方自治法が改正
(平成23年8月 地方自治法の一部を改正する法律として施行)
- 総合計画の策定自体を含め、役割や位置づけも自治体裁量に
 - 自治体の自主立法権・自主財政権の拡大(自由度の拡大)
 - 総合計画の果たす役割はこれまで以上に重要に

↓

○「**まちらしさ**」「**まちのアイデンティティ**」を示すツール
(※行政評価・住民参画・シティプロモーションが標準装備)

ワークショップを開催した目的は？

みなさんと

“どのような御宿町にしていくなか”

“何に取り組めばいいのか”

“何を乗り越えなければならないのか”

などを話し合います。
その結果を計画に活かしていきます

ワークショップとは？

一方的に話を聞くのではなく、参加者が意見をのべたり、作業をしたりしながら、お互いに学びあう

「グループによる**語り合い**の方法」

「主体的な参加による**語り合い**の場」

ワークショップとは？

「ワールド・カフェ」

語り合い

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、
「カフェ」で行うような、
オープンで**自由な会話**を通して、
生き生きとした意見の交換や、
新たな発想の誕生が期待できる
という考え方に基づいた話し合いの手法

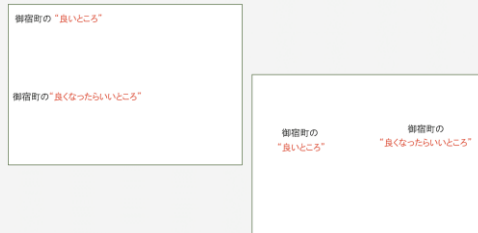


キーワードはコレ！！

- 御宿町の“**良いところ**” (=強み・魅力)
- 御宿町の“**良くなったらいいところ**” (=弱み・課題)



- カフェスタイルのテーブルに4～5人で座る
- テーブルの上に拡げてあるテーブルクロス(模造紙)に、自由に書き込みをします



ラウンド1

19:00～19:20



ラウンド2

19:20～19:40



ラウンド3は
19:40~20:15



まとめ
シートの作成



シート記入
20:15
まで



シートの内容を
みんなで共有しましょう



みんなで語ろう！

第5次御宿町総合計画策定にかかる住民ワークショップ

ONJUKU のまちづくりについて

本日はありがとうございました。
次回、第2回は 令和4年7月15日(金) です。

検討結果とりまとめ (シート記入内容)

御宿町の“良いところ” (強み・魅力)

①キーワード

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • 自然環境 • 海 • 夏涼冬暖！！奇跡の場所 • 地球を感じる、たのしむ、豊かで美しい自然と景色 • 自然と歴史 | <ul style="list-style-type: none"> • あたたかい(気温、人)、 • 人 • やさしい人 • つながり • 今、あるもの • 安全、安心な暮らし | <ul style="list-style-type: none"> • 安全性、環境 • コンパクト • コミュニティ • 愛着 |
|--|---|---|

御宿町の“良いところ” (強み・魅力)

②自由記述欄

住環境・教育・歴史分野

■ 住環境、生活環境

- 千葉県でも最も過ごしやすい所
- コンパクト性。海から歩いて行ける所に田園風景が広がっている。
- ワンタウンワンビーチ。一つの海岸(網代湾)に一つのまちがある。
- 災害に強い。
- 地震に強い(地盤がしっかりしている)但し、高台に限る。海ゾーン、山ゾーンに区分されている
- 気候は、夏涼しく、冬暖かい。非常に良い。これに尽きる。
- 御宿台、高山田以北の地震、津波に対する強み
- 数分でサーフィンできる立地
- 小さいまち
- 小さなコミュニティが作れるロット
- 老人が余生を過ごすには最高 老人特区にすべき。
- 税収が見込める
- 雇用も生まれる
- 涼しい
- コンパクトな町
- 歩ける
- 住みやすい気候、気温
- 静か
- 地震がない
- 気候

■ 歴史・国際交流

- メキシコとの友好都市(これをもっとアピール、機会をつくる、活かす)
- メキシコとの交流は復活させたい(他にない異文化交流の歴史、何もできていないのがもったいない)
- 海外との交流、歴史のある町

観光・自然環境分野

■ 観光

- ゴルフ場
- エビアミーゴかわいい。

■ 自然環境

- 海、空気
- 動物
- 自然、海と里山が魅力的！！
- 今あるものがステキ！！
- 豊かな自然
- 自然があふれている(しかし、荒れている)
- 自然、里山と里海。自然、人との関係がよい
- 自然環境。海と山が近くにある！異なる風景がたのしめる。
- 海と山
- 星空、ホタル、花木
- 海、里山などの環境が良い
- 浜辺
- キョンにあえる
- ヤシの木の風景、過ごしやすい！
- 自然環境
- 海から歩いてすぐに田園風景
- 海ガメ

- 自然が誇れる(海のキレイさ 空気のキレイさ、鳥の鳴き声、花もたくさん)
- ここにしかない海山川と歴史
- 小さな美しい地球(きれいな海、ホタルの川、やさしい里山、畑、牧場)
- 海・里山、御宿にしかないものをどうPRする? 観光、ニーズにあわせていく。
- サーフィン
- ロケーション
- きれいな海がある

公共施設、交通環境分野

■ 交通手段、アクセス等

- ビューわかしお

その他

■ 食

- 食事
- 食べ物がおいしい。
- 自給自足ができる
- ジビエを食べられる
- 鮮魚、いすみ米
- 食料が美味しい
- 食(海産物はもちろん、野菜が新鮮、安い、おいしい、安全!)
- おいしい安全な食(オーガニック、野菜、魚)
- おいしい食べ物がたくさん

■ 人

- 住民のやさしさ
- 一度仲良くなると仲間になれる!!
- 文化の多様性。狩猟民族、農耕民族、商人民族
- 人の多民族性 海辺の漁師は江戸時代の移住者。(紀州より)
- 人、近隣地域と違って距離感が近すぎず、ちょうどよく、助け合って笑い合える。
- みんなアミーゴな感じ。
- みんながアミーゴ
- 人、狭いからこそつながりやすい。異年齢で子どもが遊んでる。
- 子供、「おはよう」とあいさつできる〔知らない子〕
- 温かいつながり
- 適度な人付き合い
- 人同士のつながり(コンパクトゆえに?)
- 温かい人のつながり
- 初対面同士でも、接点がなにかある。
- 人の良さ
- 御宿という町が好きな人が多い。(しかし気付いていない?知られていない?)
- 人の良さ 大らかさ(移住者や子供にやさしい、お年寄も元気)
- かくれたパイオニア、アーティスト、アクティビスト、多様な人種・海外
- 人と人のつながり、あたたかさ。
- 人にやさしい!!(地元人)

御宿町の“良くなったらいいところ”(弱み・課題)

①キーワード

- 不満があること
- 良いところ沢山あるのにもったいない...
- 海がある!なんて言ってもらえない
- 暮らしづらい(子育て、車)
- 環境
- 場所(地理)
- 居住環境
- 交通・教育・雇用
- 子育て
- 子供が少ない
- 町の顔:住民にとっても観光客にとっても
- 活用、発信
- 認知。マーケティング&PR
- 人とのつながり濃い
- 閉鎖的、対立
- 保守的
- 支え合い体制の仕組み化
- 集いの場・支え合いの体制づくり
- 今、あるものを!!

産業分野

■ 名産品

- 地域で食もさらに助け合えたら...
- 地元の農産物の直販

住環境・教育・歴史分野

■ 住環境、生活環境

- 営業時間の短さが田舎のよう
- 若い人やママさんが気軽に集まれる場所
- 移住者を「よそ者」呼ばわり！！（今は言われなくなった）
- 移住者を増やしたいなら「リゾート感覚」（家賃が高い！）をなくそう！！
- 御宿には月の付いたネーミングが多い。大波月海岸、小波月海岸、月見草、月の沙漠、月夜見神社等『月のリズムで暮らすまち』になってほしい。
- みんなでわくわくを共有できるものを作れたら。
- 交流の場
- 店（スーパー）ではなく、モール・ショッピングプラザのようなものを建てる。お金はかかるが、将来を展望した場合借金は必要。
- 働く場所が少ない、給与面のデメリット。結局、都会に仕事を求めてしまう？
- 商店が少ない、競争もない
- 地元組と移住組に隔たりを感じる。みんなで協力し合って町をより良くしていきたい。
- ハイオク（廃屋）の町からハイテクの町へ。御宿の町（道）並に廃屋が目立つ、早急に対策が必要では。
- 御宿町の恵みが町にあふれていて欲しい！御宿の食材、材木など使った遊具や柵イスなど
- 空き家
- 雇用がない
- 移住者と地元住民の壁がなくなるといい
- 老人が多いのに、老人用の集う場・ホーム・デイサービスがない。
- 小さな店がほしい。
- 高齢者が住みたくなる町づくり（首都圏の富裕層高齢者を引き込む）
- 雇用
- 廃屋（悪い動物が住み着く）
- 不満が多い
- 廃屋

- 空き家、スペース情報
- 新しい事をやる時に反対する人、悪く言いたい人がいる。広がらない、土地も使えない、有効活用できない。
- ゴミのない街
- 働ける場所が少ない
- 集まって語り合える機会を増やして、子どももお年寄も元気いっぱい（お年寄、アピールポイント）
- 仕事ない
- 空き家の活用（お試し住居・店舗）
- 飲食店が少ない
- 移住者さん達とのコミュニティー（バランス良く）
- 働く場所がない

■ 教育環境

- 文教構想・学園都市をぜひ（小中とすばらしい教育を受けるが、高では都会、都市部にでしてしまうので。）
- 学校がない（高校から先）
- 学校への送り迎えが大変
- 部活の人数が少ないが故にできない（男子が少ない）
- 都心とは違う教育の良さを伝える
- 子ども～若い人を育む仕組み。利害関係なく、つぶしあわない。小さな可能性を育む。

■ 歴史

- 昔、文人・画家に愛されたまち。文化の香りを高めてほしい。

観光・自然環境分野

■ 観光

- 海のまわりのトイレ・シャワーをきれいに。
- ウォータースライダーの営業時間・期間延長。
- 継続性があまりにもない。色々なイベントが2～3回で終了している。町主催のものもある。
- 継続しているイベントが少ない！！
- よそに向けたものが多い
- 地域のものを活かせたらいい
- 観光地なのに、海辺のトイレ、シャワー休憩所がない。
- イベント・施設等、さらに住民向けのものに。ウォータープール等。
- せっかくの良いところを活かしていない。アピールできていない。特に山のこと。

■ 自然環境

- 自然、海などはありきたりで、他の市町村にも言えることなので、それをどう関連付けさせるか
- 自然を敬い、大切にしたい！
- 豊かな自然環境を守る仕組み(畑の生産者⇔教育、子育て⇔おじいちゃん、おばあちゃん)

公共施設、交通環境分野

■ 公共施設

- ファミリーサポートセンター
- ファミリーサポートセンターのような交流の場所がない

■ 交通手段、アクセス等

- 海のまわりのトイレ・シャワーの場所がわからない。
- 初めてだと海までの道が分からない、分かりにくい。
- 交通の充実(エビアミー一号の見直し)
- 交通の便が悪い。
- バスがない、電車
- 交通(電車の本数少ない・東京への勤務特急始発東京着 9:01)
- 電車の本数が少ない。タクシーも夜まで走っていない。

■ 道路整備

- 御宿駅構内から御宿海岸ルート of 整備・発展化(活気が無さすぎる)
- 道路が狭い

行政・情報関係分野

■ 行政

- 町民の声が届く行政！
- ふるさと納税をふやす
- 御宿でもパートナーシップ宣誓を取り入れたらいいのに。まだ偏見が強い(特に年配の方)
- 町の人、移住してきた人の声をさらに生かせるまちづくり

■ 人口等

- 若者の移住
- 若年層の移住
- 高齢者
- 仕事がありませんので若い人が出てしまう。

■ 情報関係

- 情報発信をもう少し...
- 広告・HP
- ワイファイ環境が悪い

- ファミリーサポート制度やシルバー人材の活用など、地域みんなの助け合いの仕組みについて、住民には認識の機会を。
- 都心からのアクセスの良さやワークライフバランスの充実事例について、移住したいと思っている人にアピールを。
- 都心からのアクセスの良さは、特に夜はタクシーなど代替りの交通手段を。
- 他市町村との違いをさらにアピール！地元住民が移住者へ御宿の良い所を伝える。

その他

- さらに輝くはず！
- バランスが取れたらいい
- もったいないが多い

自然、人のつながり、ほどよさを守るために
変化するまち

応援しあい続ける町

流れに乗れる、アンテナをはれる町！！

全町井戸端会議！！！

"町の人が幸せに生きている町

シェアわけに

お互い支え合っている町

胸をはって言える町、つながっている町

(コミュニティ)

・ポテンシャルが活きている町

潜在能力を活かしている

海、田畑、ホテル、自然

御宿で暮らしたい働きたいと思える町

協力し合っている町

ほど良い"

持続可能なまちづくり

"点と点がつながる町へ

・ジェンダーフリー

・ほどよい関係性"

・全世代が住みやすい(教育(学べる場)、

病院、商業施設)、稼ぐまち⇔はじめての一步。

"・また、行きたい。ここで、「生き」たい。

・共に生きる町、御宿。"

第2回 ～御宿の取組・未来について考えよう!～

日時：令和4年7月15日午後6時半～8時半 場所：御宿町役場

内容

① ガイダンス

第1回目の振り返りを行うとともに、御宿町の未来を考えるにあたって、society5.0やSDGsなど、これからの未来で起こりそうなことを説明しました。

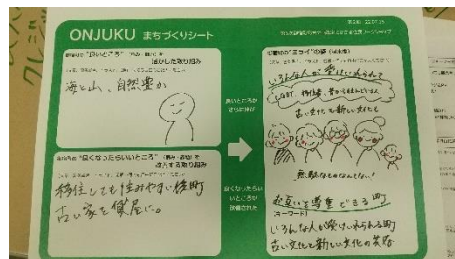
② ワールドカフェによる御宿町の「御宿町の“良いところ”（＝強み）を活かした取組」、「御宿町の“良くなったらいいところ”（＝弱み）が改善された取組」の検討

「御宿町の“良いところ”（＝強み）を活かした取組」「御宿町の“良くなったらいいところ”（＝弱み）が改善された取組」をテーマに4～5人のグループで話し合い、テーブルクロスに見立てた模造紙に書き込んでいただきました。



③ シートの記入による振り返り

話し合った内容をもとに、検討内容を振り返るとともに、取組が実現された「未来の御宿町の将来像」をシートに記入しました。また、最後にギャラリーウォークを行い、他のグループでの検討の内容を共有しました。



みんなで語ろう！

第5次御宿町総合計画策定にかかる住民ワークショップ

ONJUKU のまちづくりについて

本日はよろしくお願ひします。
開始まで、しばらくお待ちください。

ワークショップを開催した目的は？

ワークショップを開催した目的は？

第5次御宿町総合計画
策定中

ワークショップを開催した目的は？

- 地方分権推進計画に基づき地方自治法が改正
(平成23年8月 地方自治法の一部を改正する法律として施行)
- 総合計画の策定自体を含め、役割や位置づけも自治体裁量に

↓

- 自治体の自主立法権・自主財政権の拡大(自由度の拡大)
- 総合計画の果たす役割はこれまで以上に重要に

○「**まちらしさ**」「**まちのアイデンティティ**」を示すツール
(※行政評価・住民参画・シティプロモーションが標準装備)

ワークショップを開催した目的は？

みなさんと

“どのような御宿町にしていくか”
“何に取り組めばいいのか”
“何を乗り越えなければならないのか”

などを話し合います。
その結果を計画に活かしていきます

ワークショップとは？

一方的に話を聞くのではなく、参加者が意見をのべたり、作業をしたりしながら、お互いに学びあう

「グループによる**語り合い**の方法」


「主体的な参加による**語り合い**の場」

ワークショップとは？

語り合い


ワークショップとは？

「ワールド・カフェ」



ワールド・カフェ

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、
「カフェ」で行うような、
オープンで**自由な会話**を通して、
生き活きた意見の交換や、
新たな発想の誕生が期待できる
という考え方に基づいた話し合いの手法



第1回ワークショップ

令和4年7月1日(金)

本日の語り合いメニュー

キーワードはコレ!!

- 御宿町の“良いところ”(=強み・魅力)を
活かした取り組み
- 御宿町の“良くなったらいいところ”(=弱み・課題)を
改善する取り組み

ラウンド1

19:00~19:20



ラウンド2

19:20~19:40



ラウンド3は

19:40~20:15



まとめ

シートの作成



シート記入

20:15

まで



シートの内容を
みんなで共有しましょう



みんなで語ろう!

第5次御宿町総合計画策定にかかる住民ワークショップ

ONJUKU のまちづくりについて

本日はありがとうございました。
次回、第3回は **令和4年7月29日(金)**です。

検討結果とりまとめ (シート記入内容)

№	御宿町の“良いところ” (=強み)を活かした取組	御宿町の“良くなったらしいところ” (=弱み)が改善された取組	御宿町の“ミライ”の姿	キーワード
1	○できるスペシャリストひとがいる！ じいちゃん、ばあちゃん	○小さいできるをつなげる。と、できない=課題 ←解決→町、学校	○ビジョン→きてほしい人→そのための施策→条例⇄自然→教育 ○Uターン仕組み→社会・文化。よりよく循環”同じような現状の地域をみんなでまわる！...「京丹後」とか。 ~具体的アクション	○コミュニティ、プロジェクトベース ○課題解決、官民連携でやる！
2	○マンパワー(一人一人の能力をいかす)を広める。知っている人が少ない。	○子どもへの洗脳(言い方は悪いが)植えつける。すりこむ。もちろん教育の現場で...	○入口(ゲート)良いところですよ。環濠集落。許可証。 ○憧がれを持たれる町(それが難しいのだが...)	○町の差別化(良い意味でのへつらわない)
3	○自然	○若者をよぶ		
4	○コンパクト。 ○できる人が多い。	○Uターンできる仕組み・支援。 ○情報発信の強化。 ○失敗を恐れずチャレンジする、できる。支援	○情報発信(ビックデータ) ○Uターン受入れ。 ○できる人発掘。 ○エネルギー情熱の向上	○はじめの一歩のきっかけ
5	○のりしろ無限大なんだけど...田舎らしさを前面に押し出せば？だってド田舎だし...それを求めるニーズは、沢山あると思う(私含め...) ○休耕地も沢山ある。1次産業をブラッシュアップ。担い手の確保	○外部からの受け入れ体制が弱い ○産業がない、どうしたら呼びこめる？ ○新たな箱モノは要らないと思う。 ○公園(自然の)(個人的にアンデルセン公園大好き) ○移住支援	○食料自給率を日本全体が取り組む必要がある。コロナにより、輸入にたよる事の危なさを痛感した。御宿は農林水産業を強みにしたい。生産、体験、色々アピール出来る事がある。一緒にやってくれる人財を、(喜んで来てくれる人)呼び込める魅力的な施策を。	○農業
6	○高齢者(70才台)住民が活気にあふれている。⇒10年後も住みやすい街づくり	○後期高齢者が生活するには厳しい⇒各種インフラ整備。病院・商店街(道の駅等)公共交通機関、福祉施設	○世界中の金持ち富裕層老人を引き込む←支える若年層の就労確保。 ○自然環境との関わり再考	○日本一高齢者が住みやすい街をつくり世界へアピール

№	御宿町の“良いところ” (=強み)を活かした取組	御宿町の“良くなったらしいところ” (=弱み)が改善された取組	御宿町の“ミライ”の姿	キーワード
7	○みんな元気！特におじいちゃんおばあちゃん。ずっとすみ続けたい	○働くところ 雇用の創出。(元気なお年よりも) ○空いている土地・空家をそのままにしない。	○高齢者の町をうりだす！！ ○御宿らしさ、新しい御宿(昔にこだわらない...) ○自然環境を生かした観光ヘシフト ○集まれる場所、居場所づくり。	○暮らし・地域活性
8	○高齢者が多い事を生かす。 ○白い砂浜。	○道の駅 ○子どもが集まる大きな公園(広い駐車場付) ○巡回バス等交通インフラ。 ○子ども園の園庭の開放。 ○他県への仕事へ行く方への補助金。	○全世代が住みやすくにぎやかな街。 ○子どもと、高齢者に特化した町。 ○空き家のない町。	○インフラ整備・生活・医療・いこいの場。
9	○自然(コンパクトな町の中に山・海などきれいな景観)を活かした取組み。	○教育(勉強・スポーツなど)の選択肢が限られているので近隣地域での取組み枠を大きくしてやれる事。	○子ども1人1人の特性を伸ばす。魅力ある教育で子育て世帯も住みよい町、子どもが御宿で住み続ける町。	
10	○人と人をつなげる取組み→団結も交流するキッカケが必要かも!!!人を呼ぶのも、のこすのもけっきよく人な気がする!!!御宿の人の良さを何かで活かしたい!!!PRにもできそうだよネ!	○使っていないもの、古いものに息を吹きかえすこと→空き家・廃校・海なども(プールとかもね。)いろいろ活かせるものばかり!!!そこに目を向けて色々挑戦して失敗していとりにくみをつくれたらいいな~	○人と人がつながれば...→料理や文化、方言など歴史も人も残る。手をつなぐキッカケを。団結も向かう方向も1つになるかも。約7000人いる御宿。7000通りのイイトコロ。ワルイトコロ。ステキなアイデアがつまっている。だから人と人でみんな考えて、悩んでがんばろうぜ。おもいきを動かそうぜ。	○人・つながり・団結
11	○海水浴の復権。海水浴はもともと自然療法の1つでした。それをもう一度おんじゅくでしか出来ない海水浴を提供したい。「おんじゅく元気海水浴」。 ○今はなくなった町民大会を海岸で行ないたい。	○廃屋が増えている。これをなんとか改善したい。	○ハイテク・IT・情報社会でつかれた人の心、体をいやすまち。 ○デジタルは必要だがアナログの心とゆとりを持ったまち。	○住んで元気来て元気なまち(ココロもカラダも)!
12	○体験農業 景観 花つみ	○町民のコミュニティをたくさんもうける。町民大会等	○特産品を作る。	

№	御宿町の“良いところ” (=強み)を活かした取組	御宿町の“良くなったらいところ” (=弱み)が改善された取組	御宿町の“ミライ”の姿	キーワード
13	○いきいき教室、かぐやサロンアピール ○公園⇒集まれる場所 ○メキシコ交流アピール ←御宿の名前を全国的に知らせることができる	○空き家⇒宿泊体験 ○エピアミー号(じゃなくても) ○朝いちの交通安く。	○人が増える。関わりも増える。	○人
14	○公共施設をもっと活用。	○交通の便⇒町内循環バス	○全町すべてキレイー雇用：シルバー人材ー自家用車がなくても移動できるAIバス。記念館の活用。プール(冬)の活用。	○環境整備
15	○里山⇒自然公園	○雇用の場所	○第一産業が活性化すれば需要が生まれ労働力につながる。	○労働力。
16	○自然、里山、海山川。きれいな自然。海と山を活かしたい。	○担い手。土地どんどん借してほしい！！畑や田んぼ復活させたい	○第一次産業が盛り上がる御宿	○土地
17	○自然	○ほったらかしの土地	○公園が素敵な御宿	○土地活用
18	○歴史	○歴史に対してもっと積極的になって	○メキシコとの交流ふっかつ	
19	○海・里山の美しさを1年中楽しめる。屋外展示アート	○人手・担い手不足を自動運転、ロボット技術で解決。千葉工大と連携！	○ヨソにない魅力で高齢者もいろんな人が楽しめるまち。少子高齢化をまっ先に解決	○独自性
20	○町がコンパクト	○バス使いにくい	○AIで自動運転するバスがあれば！！	○老人が移動しやすい町
21	○人が優しい	○ヘンケンを無くしたい	○パートナーシップ宣誓を取り入れる	○SDGs
22	○里山里海を活かした体験施設を。	○車がなくとも暮らせる移動手段の整備を。	○老人・現役世代・子どもが誰でも暮らせる町	○暮らしが充実
23	○生産者さんや事業者さんをサポート！！教育チケットを発券して、サーフィンレッスン、乗馬・農家体験をするなど！ ○チェーン店が少ないのが良い	○岩和田海岸の前に、公園(東屋、レンタル部屋、ショップetc)、ドッグラン、子どもたちだけでも遊べ、住民も観光の人も集い、居場所が欲しい！！既存の館物を有効活用 ○理想は鴨川・前原海岸、潮さい公園 ○町のあらゆるところにアート！ ○SNSや情報の発信力遅い...ない...もったいない	○暑い日も雨の日も、可能で無料で気軽にいけば、誰かに会える話せる場所があり、子どもから大人まで、にこにこ、わいわいしてる。それが御宿のシンボル。海や里山の中にあつたら最高！！	○自然、つながり、居場所

№	御宿町の“良いところ” (=強み)を活かした取組	御宿町の“良くなったらいところ” (=弱み)が改善された取組	御宿町の“ミライ”の姿	キーワード
24	<ul style="list-style-type: none"> ○ 景観が良い(海) ○ 良い距離間ですごしやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護に将来困らない生活 ○ 雇用がなく御宿を離れてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海を見に人がにぎやかに活発している町 ○ 人とのコミュニケーションがほどよい住みやすい町 ○ ロボットやAI等で日常が困らない生活 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 困らない、活発、ほどよい
25	<ul style="list-style-type: none"> ○ こだわりの物がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来てくれる人をふやす。 ○ 夏だけではない所。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ フリーな場所がある。 ○ バスが使い易くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい仕事
26	<ul style="list-style-type: none"> ○ 若いサーファーを町ぐるみで応援→誰かの“やってみたい”を応援 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 若者も年配の人もイキイキ生活している 	<ul style="list-style-type: none"> ○ イキイキ、若者もお年寄りも活躍
27	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の風景(田舎) ○ 古き良き物は残し、便利な町にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空き屋の有効活用！！ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 移住者、町民の共在 	
28	<ul style="list-style-type: none"> ○ コンパクトを活かす。 ○ 意見やパワーをたくさん持った人たちの声を活かす。(議会と住民の距離がある) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住んでいない家をハイオクにしないための取り組みを！借りる人もwin-win貸す人も ○ 若い人、移住してきた人、意見を持った人たちの声が届く町になってほしい！ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者と若い人たちが、共存できている。助けあえる。自然と。 ○ いろんな人がいろんな形ですみやすく。 ○ ネット ○ 町民が御宿を誇れる町。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ つながり ○ 既存の建物の活用
29	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海山自然 ○ コンパクト 	<ul style="list-style-type: none"> ○ パートナーシップ制度！ ○ 空き家のリノベ助成金+ワーケーション2拠点などのインフラ作り 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ジェンダーへの取り組み。→そこからいろいろつながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ジェンダー
30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海と山、自然豊か 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 移住しても住みやすい町 ○ 古い家を貸屋に。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろんな人が受けいれられて ○ LGBT、移住者、昔から住んでいる人 ○ 古い文化も新しい文化も ○ 無駄なものなんてない！ ○ お互いを尊重できる町 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろんな人が受けいれられる町 ○ 古い文化と新しい文化の共存

第3回ワークショップ ～私たちにできることを考えよう!～

日時：令和4年7月29日午後6時半～8時半 場所：御宿町公民館

内 容

① ガイダンス

第1回目の振り返りを行うとともに、本日のワークの内容について確認を行いました。

② 将来像の提案・検討

グループに分かれ、第2回ワークショップの検討結果をもとに作成した将来像案（複数）をもとに、新たな将来像案を検討していただきました。

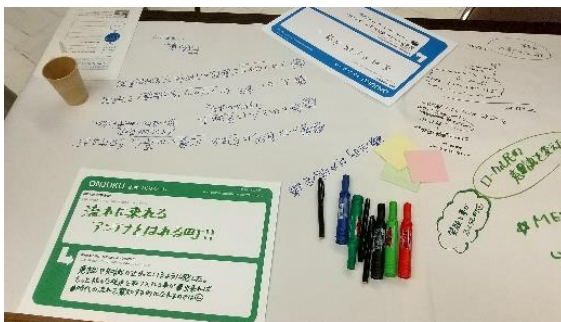


③ シートの記入による振り返り

話し合った内容をもとに、各グループで将来像案についてまとめシートを作成しました。

④ 提案内容の共有及び「御宿のために私たちにできること」の検討

ギャラリーウォークを行い、他のグループでの検討の内容を共有しました。また、協働の考え方とともに、総合計画で掲載する「私たちにできること」を付箋に書いて提案していただきました。



みんなで語ろう！

第5次御宿町総合計画策定にかかる住民ワークショップ

ONJUKU のまちづくりについて

本日はよろしくお祈いします。
開始まで、しばらくお待ちください。

ワークショップを開催した目的は？

ワークショップを開催した目的は？

第5次御宿町総合計画
策定中

ワークショップを開催した目的は？

- 地方分権推進計画に基づき地方自治法が改正
(平成23年8月 地方自治法の一部を改正する法律として施行)
- 総合計画の策定自体を含め、役割や位置づけも自治体裁量に
 - 自治体の自主立法権・自主財政権の拡大(自由度の拡大)
 - 総合計画の果たす役割はこれまで以上に重要に

↓

○「**まちらしさ**」「**まちのアイデンティティ**」を示すツール
(※行政評価・住民参画・シティプロモーションが標準装備)

ワークショップを開催した目的は？

みなさんと

“どのような御宿町にしていきたいか”
“何に取り組めばいいのか”
“何を乗り越えなければならないのか”

などを話し合います。
その結果を計画に活かしていきます

ワークショップとは？

一方的に話を聞くのではなく、参加者が意見をのべたり、作業をしたりしながら、お互いに学びあう

「グループによる**語り合い**の方法」


「主体的な参加による**語り合い**の場」

ワークショップとは？

語り合い


ワークショップとは？

「ワールド・カフェ」



ワールド・カフェ

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、
「カフェ」で行うような、
オープンで**自由な会話**を通して、
生き活きた意見の交換や、
新たな発想の誕生が期待できる
という考え方に基づいた話し合いの手法



第2回ワークショップ

令和4年7月15日(金)

将来像に向けたキーワード（第2回WSより抽出）

御宿ならではの／自然／豊かな海と山／のどか／“ほどよさ”／
人／元気な人・高齢者が多い／つながりをつくる・強める
次代（子ども）／住んでみたくなるまち／新旧の住人の交流
活力を生み出す／生活しやすい環境／新しい時代に対応

将来像(たたき台)

- 豊かな自然に包まれ、心豊かに暮らし続けるまち 御宿
- 「海」と「山」と「人」に包まれた
「ほどよいまち(ちょうどいいまち)」御宿
- 人・モノ・自然がつながり、「自己実現」できるまち御宿
- 人のつながりで無限の可能性を生み出すまち 御宿
～新しい時代に対応する、持続可能なまちづくり～

本日の語り合いメニュー

キーワードはコレ！！

- 御宿町の“将来像(案)”を提案しよう

ラウンド1

19:10



ラウンド2

19:30



ラウンド3は

20:15



まとめ

シートの作成



シート記入

20:15

まで



シートの内容を
みんなで共有しましょう

御宿のために
私たちにできること

みんなで語ろう！

第5次御宿町総合計画策定にかかる住民ワークショップ

ONJUKU のまちづくりについて

ご参加いただき、ありがとうございました

検討結果とりまとめ (目標の柱及び目指す姿 (目標))

御宿町の将来像案と将来像案の解説・提案内容に至った理由など

御宿町の将来像案	将来像案の解説・提案内容に至った理由など
○自然、人のつながり、ほどよさを守るために変化するまち	—
○応援しあい続ける町	○心の壁をこわす” つながり” をつくろう！
○流れに乗れる、アンテナをはれる町！！	○意識や知識が止まっているように感じた。もっと様々な視点を取り入れる事が出来れば、時代の流れを察知する町になれるのでは
○全町井戸端会議！！	○各世代（みんな）がたてよこ関係なく交流・協力しあえる、コミュニケーションをみんなできとらあう。
○町の人が幸せに生きている町 シェアवेशに お互い支え合っている町 胸をはって言える町、つながっている町 （コミュニティ） ○ポテンシャルが活かしている町 潜在能力を活かしている 海、田畑、ホテル、自然 ○御宿で暮らしたい働きたいと思える町 ○協力し合っている町 ○ほど良い	○ファミリーサポートセンター：シニアが子供の面倒を見て安心して子育てママが働いている。シニアも求められていて、お互い支え合っている。若者も活躍 ○御宿保育所など、地産地消ジビエ、既存建物サンドスキー場（公民館など）が有効活用されている
○持続可能なまちづくり	○自然保護がすべてのベース ○住民同士がつながれる場作り（オンライン含） ○一次産業（新規参入者、特に）への支援・助成 ○情報提供&広報活動の促進 ○空き家・土地の再生化
○点と点がつながる町へ ・ジェンダーフリー ・ほどよい関係性	○中からも外からもつながれる場所・困ったを言える場所・発信できる場所 ○国際交流へのテコ入れ
○全世代が住みやすい（教育（学べる場）、病院、商業施設）、稼ぐまち⇄はじめの一步。	○歴史、自然、文化、も大事だが、前回の計画と変わらない。 ○変化を恐れず、新しいことにチャレンジする。 ○チーム御宿！
○また、行きたい。ここで、「生き」たい。共に生きる町、御宿。	○高齢者、移住してきた人、地元の人全ての人が共力して支え合う町づくり ○移住する人が、最終的にここに住んでくれる。（人口増加） ○やりたいことにチャレンジできる土じょうをつくる。移住者や地元民シェアハウスとか。いすみのh i n o d eみたいなやつ。 ○人との集まれる場所⇒ついでに意見を取り入れる... P D C A ○ガチの外の人の意見とり入れて地元でもむ

「御宿のために私たちにできること」のアイデア

- 映画上映イベント
- 映えスポット探し
- 未来を託す子ども達に何かを残す。子ども達は何を望んでいるのか？子ども達の声聞いて実現できるものは実現していく（早期に）
- こうしたい、ああしたいという声を町長に届ける。自分達の町は自分達で良くする（決める）。声を出さなければ始まらない。
- 御宿の良いところ、好きなのところを口に出す。発信する。
- 交流サロン「かぐや」で再会しましょう！話しましょう！
- 既存の施設、活用していきます。
- ゴミの減量、やさしい心
- 海や山、自分たちのためにも、“せっけん”を使い続けます。合成洗剤は良くないのです！！
- データ分析
- 森林調査
- 画像認識
- スマート〇〇
- 御宿の自然、堪能して下さい！！うちでブルーベリー狩りできますよ
- 毎月第2・4火曜「交流サロンかぐや」でボランティアしてまーす！交流しましょ。みんなきてね。
- 私に出来ること、農業を続けること。持続可能な農業。
- 話す！！色んな人と話す！つながる！
- 岩和田小、旧保育園跡地をコミュニティの場に！！気楽に頼り合える場所。
- とんりの人とあいさつする。子供の同級生のパパやママとつながる。
- 地産商品、地元商店の利用。
- 地域町おこし協力隊の人にあゆみ寄ってみる。
- ゴミをひろう！子供たちにいっぱい海や山で遊ばせる。自然とふれあわせる。
- 美しい海を守ること、ビーチクリーン。子供の笑顔を守ること。
- 大人達の笑顔を生む。集うこと、笑うこと、食べること。
- きれいな町づくりのために、清掃活動をします。
- 御宿産のものを購入する。広告する！！
- 皆で房州おんじゅく音頭
- 砂浜で交流会
- 若い人と仲良く出来ます様に（79才）
- 特別な事はできないが、「御宿が好き！！」と思える事が...毎日思えるといいな～！
- 梅酢やシロップを皆で作る。
- 御宿についてたくさん語り合う！！
- つながりの維持。(維持)するための人材育成。
- 元気にあいさつ！！ココからつながれるかも！！！！
- 小さなみんなの笑顔をつくる！！！！
- 情報発信
- 外国人(観光客含)の受け入れ、サポート。
- ネットワークの活性化とその広報。若&老に。
- ボランティア
- なめきち
- 地元のものを買うこと(野菜とかいろいろ)
- イベントに参加してみる！新しい出会いがあるかも！！
- 生前整理
- 荷物の片づけ
- 送迎
- 保健活動
- 知り合いに良い情報のシェア！
- 子供の成長を見守る。
- コミュニケーションをとること。家族と笑顔で幸せに暮らすこと。
- 人とのコミュニケーションを密にする！
- 子どもからお年寄りまで幅広い意見を聞き、受け入れる！→活かす！
- 困っている方へのサポート、支え合い
- おいしいお米作り、御宿ブランド にへじ
- 地域のネットワーク作り、喜んで！！
- 情報発信
- 老若男女、御宿町住民が集えるステキな場所をつくります。
- 御宿によりよい循環を生むつながりづくりをします。

